

2018年10月15日  
株式会社パスコ

(報道資料)

## 国産地球観測衛星を活用した解析やモニタリングを支援 ～ ALOS-2 データをまとめて購入いただける「InSAR パック」の販売を開始 ～

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：島村秀樹、以下：パスコ）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下：JAXA）との契約に基づき、JAXA が所有する陸域観測技術衛星 2 号「だいち 2 号」（ALOS-2：エイロスツー：The Advanced Land Observing Satellite-2）が取得するデータ・画像の一般販売を代理店と共に実施しています。

そのメニューの一つとして、新たなサービス「InSAR（インサー）パック」（以下、本サービス）の販売を開始いたします。

近年、世界各地で自然災害が多発しており、防災や減災に向けた研究が活発に行われています。特に地球観測衛星を活用した研究は広範囲の情報が定期的に得られるため、有効な手法として注目されています。中でも、ALOS-2 衛星に代表される合成開口レーダー

（Synthetic Aperture Radar：SAR）衛星は、昼夜・天候の影響を受けないため定期観測に有効で、干渉 SAR 解析（以下：InSAR 解析）は、地盤沈下、自然災害に伴う地殻変動の観測に適しており、そのニーズは年々増加しています。

本サービスは、このようなニーズに応えるため、一定期間で複数回観測する InSAR 解析や長期モニタリングを行うユーザーを対象に、まとめて購入いただけるパック料金として提供するものです。

### ■ InSAR 解析について

観測日の異なる 2 時期以上の観測データ（反射情報）の差から、地表面などの変位（地面がどれだけ動いたか）を測定することができます（図 1）。このような解析方法を、InSAR 解析と呼びます。本解析手法は、地盤変動監視や都市変化の推定などの分野で用いられています。図 2 は、2016 年の熊本地震発災前後の観測データを用いて地盤変動を InSAR 解析で推定したもので、震央から断層に沿って変動が起きたことが確認できます。

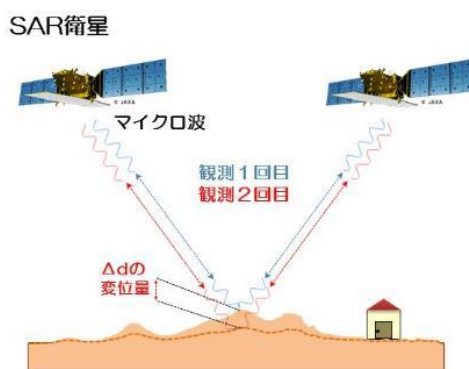


図 1. InSAR 解析手法

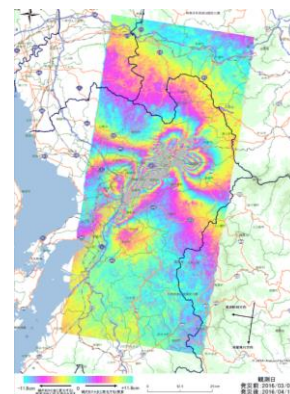


図 2. InSAR による地盤変動解析例

## ■ 本サービスについて

本サービスは、一定期間に複数回の観測（InSAR 解析やモニタリング）を実施する際、以下に記載する条件を満たす場合に割引価格を適用するものです。

### <適用条件>

最初の観測日から1年間に、同一の条件（観測場所・観測モード・偏波・角度）で観測されたデータが対象となります。（当初6ヶ月間に観測された5シーン以上のデータ購入が必要）

なお、観測開始前に実施の可能性について確認を行わせていただきます。（可能性を確認した後、正式注文）

### <価格体系>

観測モード	InSAR パック価格（税抜）
StripMap (SM)	200,000 円／シーン
ScanSAR (WD)	160,000 円／シーン

◇ Stripmap (SM)：高分解能モード  
分解能 3m、6m、10m から選択可能（観測域 50km or 70km）

◇ ScanSAR (WD)：広域観測モード  
広範囲を一度に観測できる（分解能 60m～100m、観測域 350km or 490km）

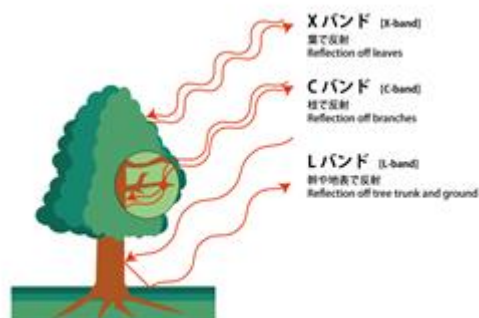
※ 本サービスでは、新規観測データとアーカイブデータの組み合わせ購入も可能です。

## ■ ALOS-2 衛星について

ALOS-2 は、Lバンドの地表可視化レーダー「PALSAR-2」を搭載した国産地球観測衛星です。PALSAR-2 とは、電波を地表面に照射し、地表面から反射される電波を受信して情報を得る合成開口レーダーと呼ばれるセンサーです。光学センサーとは異なり、昼夜・天候の影響を受けずに観測できることが特長で、災害状況把握や環境モニタリング、土地利用調査および資源探査等、多岐の分野において利用が期待されています。

### < Lバンドについて>

Lバンドとは、マイクロ波(周波数: 300MHz～3THz、波長: 0.1mm～1m の電磁波の総称)の帯域の1つで、周波数:1～2GHz、波長:15～30cm の物を表します。Lバンドには、電波が植生を透過してその一部が地面まで届く特性があります。そのため、植生や地表についての情報も得ることが可能です。



## ■ パスコにおける衛星事業

パスコは、2005年に衛星による地理空間情報の提供事業に着手し、2007年12月 TerraSAR-X（テラサーエックス）の運用開始に伴い事業を本格化しています。2018年9月現在、世界中で運用される20基の地球観測衛星の使用権を保有し、国内での衛星データ販売だけでなく、衛星データを活用したソリューションサービス（山間部の地盤変動監視や地すべり監視、都市部の地盤変動監視や都市変化解析、農地管理など）を提供しています。

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ		<a href="https://www.pasco.co.jp/">https://www.pasco.co.jp/</a>
（報道機関）	広報部	TEL:03-3715-1048
（お客様）	カスタマーセンター	TEL:0120-494-800
	お問い合わせフォーム	<a href="https://www.pasco.co.jp/contact/">https://www.pasco.co.jp/contact/</a>

ALOS-2 データ及び本サービスは、代理店からもご購入頂けます。

<ALOS-2 データの詳細>

- ・ ALOS-2（ホームページ/日本語） <http://jp.alos-pasco.com/>
- ・ ALOS-2 に関する問合せ先 [order@alos-pasco.com](mailto:order@alos-pasco.com)

プレスリリースの内容は発表時のものです